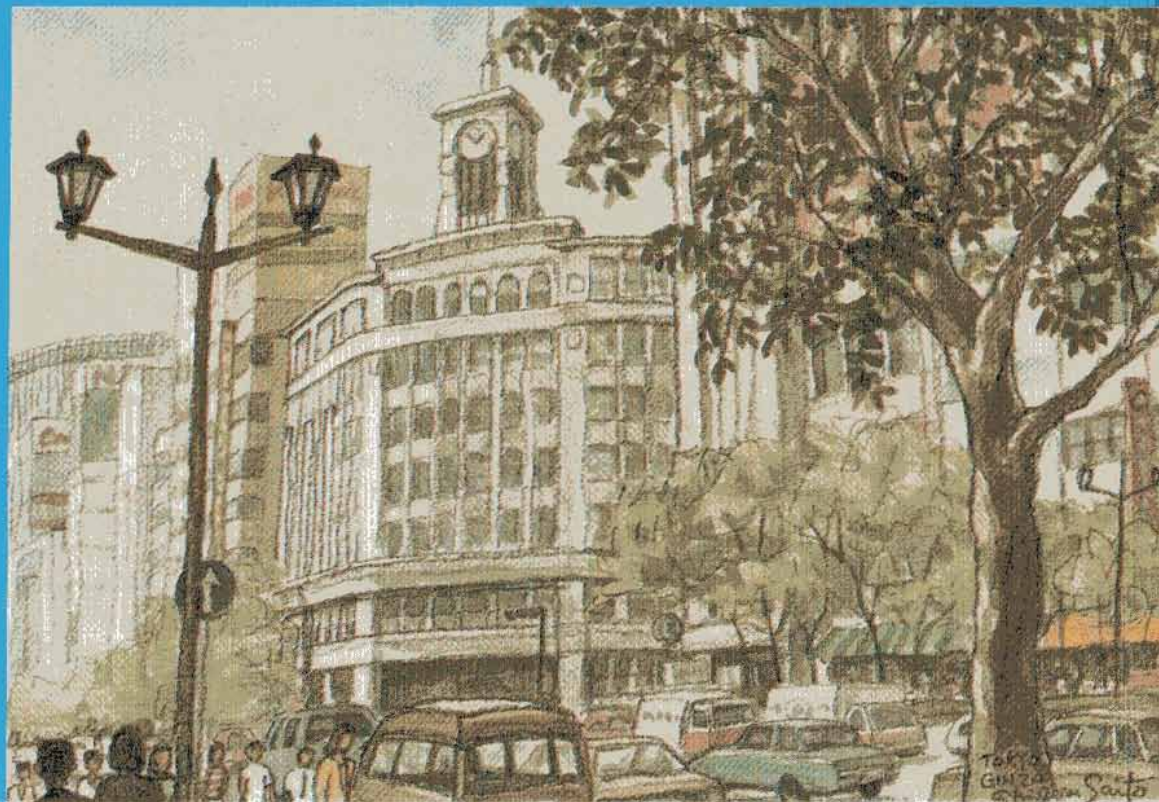


まぜうの詩 あしたの詩



社団法人 日本作詩家協会年刊詩謡集

1987年版

Tokyo
CHUNZA
Shinichi Sato

詩人の詩と詩人の詩

社団法人日本作詩家協会年刊詩謡集

1987年版

序にかえて

会長 西 沢 爽

花にはそれぞれの色と香りがある。姿がある。

作品もまた、それぞれの顔があり、個性がある。

昨年より、社団法人として新発足した本協会の、確かな存在の証しとしての、「きょうの詩・あしたの詩」に寄せられた、会員諸氏の作品の結集は、誠に力強く頼もしい。

本詩集の作品は、たとえば百花の賑わい、と云つてもよい。

年輪を重ねた作家も、新進の人も、それぞれの持味で精一杯に歌い上げている作品の姿は見事である。

出来、不出来は誰にでもある。

たとえ、今年はもう一つと、満足出来なくとも、培った力は来年には開花してはばたく。

期待はいつも明日へふくらみ、楽しみは大きい。

もくじ

〈氏名 五十音順〉

序	文	西沢	爽	一
五反田はた織り唄	あい	たかし	三	
恋子の所以	愛川	あい	三	
恋のダイヤル	葵	昭人	三	
浅草育ち	青木	三郎	三	
ろくろ人生	青山	純	四	
遠いあのひと	赤と	んば	五	
泣きべそジュネ	赤城	芙士夫	六	
親父の鍬	あき	たかし	七	
カモメ鳥	秋	ひろし	六	
花・サファイア	安芸	浩海	九	
あんたのタンゴ	秋田	泰治	三	
再 愛	麻	こよみ	三	
恋の祇王寺	浅沼	久美子	三	
女のかなしみ	浅野	哲秋	三	
京都木屋町ネオン花	芦田	しげる	四	
みちのく港宿	飛鳥井	芳朗	五	
さらば・海	鮎川	公正	六	
都電・荒川線	荒川	利夫	七	

海の宿	新垣	幸子	三六
北オホーツク經由	荒木	忠雄	三九
濡れつばめ	荒木	良治	四〇
錦川小唄	有田	花外	四一
商人気質	淡路	しのぶ	四二
浪花の女	飯塚	義美	四三
ふるさと萩	生田	恵子	四四
あれから一年	池上	信	四五
軽井沢早春	池田	充男	四六
星あかり	池谷	ひろし	四七
男一代	生駒	かつゆき	四八
しのび愛	石井	鐘三郎	四九
人生ふたり旅	石川	孝志	五〇
出直し船	石川	泰久	五一
あじさい色の恋	石黒	忠	五二
いか釣り挽歌	いしだ	保郎	五三
あの詩は	石本	久仁雄	五四
女の履歴書	石本	美由起	五五
おけさ一代	泉	淳三	五六
夢かけて	磯	かずと	五七
祝い唄	いその	あきを	五八
みやまおだまき	井田	誠一	五九
女の小指	いたくらひろゆき		六〇
人生坂道	板倉	文子	六一

なしてサ	伊丹	将人	三
小雨のことば	市川	武志	三
哀恋漁港	一柳	京介	四
白壁の町	伊藤	悟	五
女は最後にや母になる	伊藤	達美	六
残照太郎駒	伊藤	太郎	七
別れ町	稲葉	爽秋	六
一輪ざし	井上	融	九
親父	伊野上	のぼる	七〇
さらば涙よくちびるよ	井村	アキラ	七一
情火	岩田	小筆	七三
東京思い出隠れん坊	岩田	道之輔	七三
美しき誤解	岩瀬	ひろし	七四
女の冬景色	植田	竹雄	七五
初恋運命川	上野	たけし	七六
二十七時の子守唄	詩	和峯	七七
影武者	内田	善士	七八
愛の言葉	宇都宮	美代	七九
東京懐古調	宇山	清太郎	八〇
愛の遺伝子	浦田	常治	八一
あなたあつてのわたしです	海老澤	孝一	八三
比叡の雨	大倉	芳郎	八三
哀愁岬	大澤	陽央	八四
大安吉日披露宴	大嶋	なほみ	八五

北上川音頭	太田	寿耕	六
演歌ごころ	大沼	里榮	七
おんなの人生	大橋	明	八
北の岬町	大橋	哲郎	九
涙の筋書き	大前	裕子	一〇
ブティック「古都」より	大森	富士子	一一
指宿ごころ	大屋敷	正見	一二
粉雪心中	岡田	和子	一三
妻 芝 居	小川	比富美	一四
人生一本釣り	おきの	舟 人	一五
ひといろの罌	萩原	久美子	一六
北 洋 帰 航	奥村	和 弘	一七
市場は日本の台所	長内	治 雄	一八
からゆき哀歌	おだ	みさを	一九
流 氷 の 春	小野	津加佐	二〇
東京無人駅	小野塚	清 一	二一
でも…だって	おもて	やちよ	二二
きさらぎの雪	甲斐	新	二三
蛍 情 話	春日井	博	二四
恋に疲れて	かつま	よしえ	二五
越 廻 の 漁 師	加藤	完 二	二六
女 の 色	加藤	テル	二七
出雲崎 女うた	金子	喜一郎	二八
都会の時	叶	命 恵	二九

あなたが好きよ……………	神作	光志…………二〇
慕情……………	かめいし	きみこ…………二二
男のこころ……………	河井	哲治…………二三
じやれ合い夫婦……………	川上	亜矢子…………二三
夢ホテル……………	川口	武男…………二四
嘆きの女帝……………	川西	美智子…………二五
夫婦つばき……………	北田	幸子…………二六
雪情花……………	木立	雄幸…………二七
夢一代の反逆児……………	木谷	鴻治…………二八
残菊の宿……………	北原	いずみ…………二九
時刻表……………	北村	直之…………三〇
演歌船……………	北原	雅人…………三一
私はあなたの影法師……………	木下	龍太郎…………三三
旅の秋……………	木未野	奈…………三三
雪のふるさと……………	木村	賢司…………三四
ゆけむり慕情……………	木村	壮吉…………三五
しぐれ笠……………	木村	千代喜…………三六
女港唄……………	國井	ただし…………三七
「悲しい酒」と云う歌を……………	倉島	雅三…………三八
連絡船慕情……………	栗沢	涼…………三九
初出漁……………	黒川	良人…………四〇
花は火曜に……………	黒田	和世…………四一
一夜妻……………	小池	虎夫…………四三
その名も遠く……………	小出	アキ…………四三

ときめきはよろめき……………	このの	しげお……………	三四
きずな酒……………	河野	充伸……………	三五
人生春ごころ……………	古頃	正章……………	三六
吞ませて下さい今夜だけ……………	小島	高志……………	三七
わかるの……………	小寺	紀代子……………	三八
裏表……………	こばやし	克至……………	三九
みちのく旅情……………	小林	金次郎……………	四〇
もどかしい……………	小林	佳恵子……………	四一
おしろい花……………	小林	すみ江……………	四二
別れのシナリオ……………	小林	須美子……………	四三
夫婦恋明り……………	小林	たけし……………	四四
石狩湾……………	小林	延緑子……………	四五
潮どき……………	近藤	しげる……………	四六
お千代纏唄……………	佐久間	常夫……………	四七
愛の終焉に……………	桜	詩恵……………	四八
新宿の雨……………	桜井	保明……………	四九
哀愁の鶴見川……………	桜本	繁……………	五〇
真珠婚……………	佐々木	哲夫……………	五一
恋待ち女……………	佐藤	邦夫……………	五二
あなたのふるさと……………	佐藤	進……………	五三
ある日故郷で……………	佐東	たどる……………	五四
ふるさと草……………	佐藤	秀千代……………	五五
ヤン衆氣質……………	佐藤	英俊……………	五六
追憶……………	佐藤	廣子……………	五七

海岸線……………	佐藤正美……………
夜汽車……………	龍一……………
浅草恋ごころ……………	椎名英威子……………
夕映え……………	志賀大介……………
釧網本線……………	柴田恒男……………
青い土曜日……………	柴田よしかず……………
まよひ……………	芝山和子……………
祇園・花街・恋しぐれ……………	島嵜子……………
風のようにさりげなく……………	島信之……………
愛よ永遠に……………	志摩よし子……………
ふるさと帰り……………	鳴木重雄……………
寒椿……………	下地亜記子……………
五月雨の宿……………	下野登美子……………
雪どけの街……………	秀生明……………
夫婦花道……………	周東敬二……………
みだれ髪……………	新保治平……………
紙風船……………	菅麻貴子……………
私の胸で泣いて下さい……………	眇田榮一……………
如月……………	菅野多加代……………
天領城下町……………	菅野政義……………
男の火祭り……………	鈴木きよ……………
とまり木ブルース……………	鈴木信也……………
姉弟酒場……………	鈴木昭一……………
いたわりなんか置いてかないで……………	鈴木孝……………

宴の女	鈴木	みつぐ	一八三
夜の花	鈴木	れい子	一八三
湯の町の宿	須田	勝雄	一八四
一時しのぎの女	須田	茂樹	一八五
江の島小唄	砂見	爽	一八六
アメリカ便り	住吉	成美	一八七
女人哀宿	関沢	新一	一八八
ガラスの街	関沢	ただしげ	一八九
雪港	瀬戸	千秋	一九〇
五十頓船	相馬	詩彦	一九一
あゝ根室本線	平	つかさ	一九二
恋やま	高上	あゆむ	一九三
白椿の歌	たかぎ	かずお	一九四
知るほど恋	高木	洋子	一九五
薔薇迷い	高城	庸子	一九六
單身赴任	高野	恵	一九七
湯ヶ島悲恋	高野	礼子	一九八
薄野しぐれ	高橋	ゆきを	一九九
流水消えて	高畑	和之	二〇〇
東京運河	高畠	諄子	二〇一
北の哀恋歌	高安	利雄	二〇三
おんな川	高安	弘	二〇三
つばくろ船	多岐川	まさし	二〇四
悲しみの中	たく	わん	二〇五

恋の糸車	武井 征雄	二〇六
春の便り	竹内 きよと	二〇七
花の手紙	滝沢 富次	二〇八
風花の女	滝田 常晴	二〇九
遅咲き桜	立川 かね	二一〇
恋 螢	田中 衆兵	二一一
ふる里の襲割峠坂	田中 凡夫	二一二
風雲児武田信玄	たなか ゆきを	二二三
雪のはなびら	たにはら 伸	二二四
女ごころは迷い船	田畑 しげき	二二五
お顔を見せて下さい	玉川 良一	二二六
サイン・ランゲージ(手話)	玉木 一史	二二七
秋 挽 歌	玉利 要	二二八
黒潮気質	田村 和男	二二九
雁木恋歌	千葉 幸雄	二三〇
北の漁歌	塚谷 清一	二三一
おんな宿	津久井 ひろし	二三三
楫葉の径	津田 辰臣	二三三
サツポロ・夢じようず	対馬 慎一郎	二三四
母恋旅路	津島 裕次	二三五
あ、おふくろさん	土屋 正敬	二三六
もう一度	坪井 としかた	二三七
横浜・ラブ・ストーリー	どい あきら	二三八
笛 吹 川	戸枝 ひろし	二三九

夫婦みち	栃谷	満司	三〇
夢台詞	外松	たつお	三二
湯の町情話	富田	洋之	三三
いのち灯の女	豊原	史丈	三三
恋路火まつり音頭	鳥居	紗衣	三四
予備校ソング	鳥羽	貞子	三五
隅田川・今昔	中川	恭介	三六
星の時間(酔ったきみは)	中川	肇	三七
涙文 字	中野	和光	三八
なみだの花	中野	惣太郎	三九
春吹雪	中村	弘	四〇
仲間舟	中村	よしかず	四一
うまくやれるよ あたしたち	中山	大三郎	四二
不知火情歌	中山	邦雄	四三
阿蘇の花讃歌	中山	正好	四四
泣虫小鳩	那須野	巖	四五
人生じゃんけんぼん	名月	秋太郎	四六
お吉ひとりごと	成瀬	左千夫	四七
新宿風来坊	仁井谷	俊也	四八
めぐり逢い	西	順子	四九
みなと妻	仁礼	美智雄	五〇
喪服の女	貫井	昭五	五一
浜酒場	沼川	淳	五二
哀しい女です	根本	昌幸	五三

乙女暦	能丸	武	三五四
すゝめ君	能勢	英男	三五五
晩夏	のたき	ひであき	三五六
夫婦湯呑み	野本	サカエ	三五七
雨	はしお	あきら	三五八
お酒にながします	橋間	哲也	三五九
別れるほど好き	初	信之介	三六〇
男と女の恋物語	橋本	克也	三六一
青春譜	橋本	守正	三六三
越後巡礼日本海	長谷川	洋	三六三
心の償い	はぜやま	清美	三六四
無情の海峡	はなぶさ	ひろし	三六五
雪なだれ	英	玲二	三六六
踊り娘のように	羽村	真人	三六七
逢いたいな	はやし	しげる	三六八
涙の岬	原	文彦	三六九
別離	伴在	主計	三七〇
手古奈恋唄	ひがし	暁	三七一
無理はよそうよ	平井	健一	三七三
おやじ星	平野	ひろし	三七三
望郷男ぶし	平山	忠夫	三七四
猫にもなれない女	広野	アイ子	三七五
想い出坂	ふくだ	みのる	三七六
素顔の女	藤	勝	三七七

男 女 川	藤 枝	省 一	二七六
ほたる船	伏 見	素 絵	二七九
俺はドラ猫アルバイター	二 木	葉 子	二八〇
旅の季節	ぼ く	はじめ	二八一
君に紅いバラ	星	えいじ	二八三
さよならのおもいやり	星 合	節 子	二八三
小料理小唄	星 野	哲 郎	二八四
みぞれ雪	細 川	ふみ子	二八五
あねさ船	堀	忠 彦	二八六
壬生の狼	本 城	さとる	二八七
五十二万石ぶし	本 間	繁 義	二八八
この街は	真 木	ひとみ	二八九
また逢う日まで	牧	房 雄	二九〇
女の終着駅	牧 野	おさみ	二九一
茅 渟 の 海	正 木	良 明	二九三
昭和相聞歌 めぐりあうなら錦糸町	益 田	清	二九三
曾 我 の 舞	増 山	一 郎	二九四
花 背 村	松 井	由利夫	二九五
人生なかばと言うけれど	松 尾	ゆきを	二九六
ハチ公物語 冬の駅	松 平	史 紀	二九七
夫 婦 松	松 永	夏 女	二九八
悲しい道化詩人	松 本	敦 央	二九九
ちよつと夢みていいですか	松 本	摂 子	三〇〇
いま一度の上海	真弓田	幸 一	三〇一

峠の別れ道	みお	こうすけ	三〇三
ふたりの関係	美貴	裕子	三〇三
ひとり海峡	美志磨	優樹	三〇四
水たまり	水鷺	乗	三〇五
琵琶湖放浪歌	水木	れいじ	三〇六
手揉みの唄	水野	甚太郎	三〇七
朝顔	みずの	稔	三〇八
海の土佐っぼ	御園	和政	三〇九
母ふたり	三谷	勉	三〇〇
信濃路・恋日和	道山	直樹	三〇一
恋路川	南	和幸	三〇二
だめな女です	南	早苗	三〇三
北の海	峰	よしを	三〇四
勇み船	宮内	千秋	三〇五
夢でござんす	三宅	立美	三〇六
夢継ぎ三味線	みやけ	知絵	三〇七
あなたひとりに	みやざき	あきら	三〇八
無縁仏	宮原	哲夫	三〇九
松竹梅の詩	宮原	ハツ	三〇〇
度胸船	武藤	実	三〇一
人生苦労花	村岡	一也	三〇二
津軽の響き	村上	文恵	三〇三
悲夜抄	紫野	ゆき	三〇四
男ごころ	村田	竜明	三〇五

夢	流	れ	室	屋	安	美	三六
旅	路	杜	としを	三七			
女	い	の	ち	森	沢	洋	三八
夜	明	け	が	く	れ	ば	三九
恋	の	宿	八	木	吾	郎	四〇
ふ	る	さ	と	を	見	せ	て
お	や	じ	の	子	守	唄	四一
男	一	正	山	上	雅	人	四二
Cm	の	た	そ	が	れ	路	夫
峠	の	春	山	岸	達	児	四三
対	馬	孤	愁	山	口	純	四四
恋	路	海	岸	別	れ	旅	四五
粹	な	サ	ヨ	ナ	ラ	し	よう
燃	え	て	愛	し	て	山	田
命	と	決	め	て	山	田	博
甲	州	気	質	山	田	み	と
恋	憫	や	ま	だ	り	ゆ	う
彼	岸	花	山	中	ま	り	四六
盆	踊	り	孫	恋	唄	山	本
酔	わ	せ	て	山	本	恵	三
命	崖	湯	浅	と	し	あ	き
ユ	リ	の	木	湯	川	れ	い
が	ん	ば	れ	カ	ル	ガ	モ
ス	ケ	ツ	チ	青	森	ね	ぶ
				た	祭	り	夢
						虹	二
							三九

白い旅人	横井 弘	三六〇
一人芝居	横山 光夫	三五二
国定忠治が来るようだ	吉川 徳子	三五三
旭川有情	吉川 満	三五五
虹しぐれ	吉田 純治	三五四
鱈場船	若林 澄人	三五五
女 舞	若林 敏子	三五六
恋の止り木	若松 かつ子	三五七
しよっぱい涙	渡辺 治	三五八
恋行燈	渡辺 和於	三五九
黄色いシッポ	和 曳 剛	三六〇

題 字 西 沢 爽

表紙画 一陽会会友

斎 藤 茂

(TOKYO銀座)